

# 川上ダム通信

2021  
2  
月号



独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所  
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。  
<https://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索  
(右の QR コードを読み取っていただくと川上ダムホームページへ移行します。)



Vol. 186  
Since 2005



川上ダム公式 Twitter で工事の進捗状況やイベント情報を随時更新中!  
[https://twitter.com/jwa\\_kawakami](https://twitter.com/jwa_kawakami)

ご意見・ご感想はこちらへ  
e-mail: [somu1@lily.ocn.ne.jp](mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp)

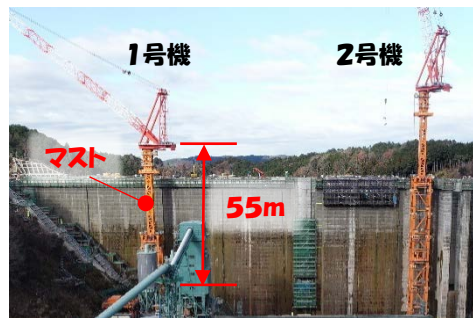
## 本体打設最終章へ タワークレーン1号機クライミング & 350tクローラクレーン始動

川上ダム本体打設もいよいよ終盤にさしかかり、打設完了に向けた作業を進めております。本体打設最終章を迎える工事現場の最新のトピックをご紹介します。

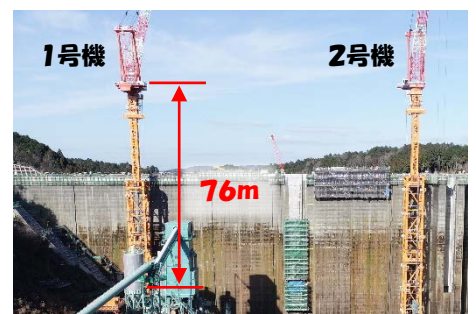
### タワークレーン1号機クライミング

タワークレーンは、マスト（中央の柱部分）を自ら吊り上げて継ぎ足し、そこを登っていくことで高くなります。令和2年12月26日から12月31日にかけてタワークレーン1号機のクライミングを行い、タワークレーンの高さが55mから76mへと、21m高くなりました。

8月にクライミングを行ったタワークレーン2号機とあわせて、川上ダム本体打設完了に向けた作業を着々と進めております。



クライミング前



クライミング完了

### 右岸天端の350tクローラクレーン始動

本体打設が進捗し、令和2年11月16日にダムの高さが58.5mを超えたことで打設面が左右岸方向へ広がり、タワークレーン2号機では届かない範囲が右岸側に発生します。そのため、右岸天端に350tクローラクレーンを設置して、タワークレーンでは届かない範囲の打設を行います。

打設は、堤体上（タワークレーン2号機の届く範囲）にグランドホッパーを設置し、そこで一度コンクリートを受け、水平バケットに移して350tクローラクレーンを用いて施工します。



グランドホッパーから水平バケットへコンクリートを移すようす



350tクローラクレーンでの打設のようす



350tクローラクレーン

【工事課 藤澤大志】

# 大型ダンプトラック自動運転に試乗

建設業における現場作業員の高齢化や就労人口の減少による労働力不足、夜間や単調作業の生産性向上などの課題解決に向け、大型ダンプトラックによる自動運転の実証実験が、令和2年11月1日（日）から1ヶ月半の期間、川上ダムの骨材仮置きヤードにおいて、日野自動車(株)と(株)大林組によって実施されました。

11月5日（木）には、大型ダンプトラック自動運転の車両に試乗しました。



試乗の様子

乗車前は、多少の急発進や急ブレーキ、急ハンドルなどを想定していましたが、実際の乗り心地は、熟練のダンプトラック運転手が操作したかのようにスムーズなものでした。また、ハンドルが自動で回る様はまるでSF映画のようでした。

実証実験は、車両に搭載している安全装置に加え、遠隔司令室のモニターを担当者が監視しており、安全に配慮して実施されました。

今後の実用化に向け、今からわくわくしています。

【工事課 徳永倫一】



遠隔司令室のモニター

『死角』に潜む危険にご用心！

## 安全運転講習会を受講！！



当建設所では、交通事故の未然防止と安全運転への意識向上を図るため、職員等への安全運転講習会を毎年実施しています。令和2年12月3日（木）、一般社団法人日本自動車連盟（JAF）三重支部より講師をお招きして、安全運転に関する講話をいただきました。

講習会では実際に業務で運転する車に乗りこみ、ミラーを使っても目視できないスペース「死角」を体験し、受講者一同、その広さに驚きました。座学では、夜間における歩行者の着衣の色によってドライバーからの見え方が異なり、特に暗い色は、車のライトを当てても周りの暗さと同化してしまい、見えづらくなることを学びました。

当建設所では、毎日の通勤や現場への往復など常に車の運転が伴います。講習で学んだことを活かし、職員一人ひとりが交通安全に対する意識を更に高め、交通事故を起こさないよう引き続き気を付けてまいります。

【総務課 山口貴大】



運転席からカラーコーンは全く見えていません。



講習会のようす



# 令和2年度業務推進発表会が開催されました



令和2年12月9日（水）に令和2年度業務推進発表会が開催されました。今年度は新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、Webでの配信となりました。当建設所からは2題の発表を行いました。

筆者は「コロナ禍における広報活動」と題して、コロナ禍において慎重な対応がもとめられるなかで、今しか見ることが出来ないダム建設事業を、安心安全に配慮しながら実施した内容について報告しました。

発表用資料として、川上ダム工事現場見学会にご参加いただいている方に、当建設所のコロナ対策に関するインタビューを行いました。現場見学会を行うにあたって、参加者の方が安心して見学されているか心配をしていましたが、「不安な思いは一切なかった」と直接お聞き、安堵と同時に、当建設所のコロナ対策にご理解いただいていることを改めて実感しました。

今回は理事長表彰を逃しましたが、発表を通して直接参加者の方の意見を聞くことができ、とても良い経験となりました。今後も業務推進に努めてまいります。

【経理課 脇本 瞳】



インタビュー中のようす  
(発表用資料として実施)



発表中のようす

## オオサンショウウオの幼生調査を実施



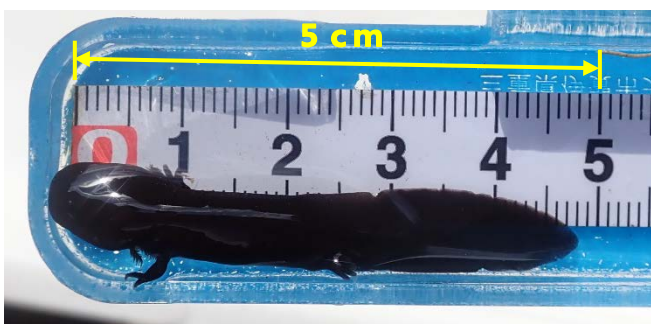
川上ダムを建設している前深瀬川とその周辺の河川には、国の特別天然記念物であるオオサンショウウオが広く生息しています。

当建設所では、オオサンショウウオの保全対策の一環として、生息・繁殖状況の調査を行っており、令和3年1月12日（火）から令和3年1月14日（木）にかけて、オオサンショウウオの幼生調査を実施しました。今回の調査では、計45個体の幼生と5個体の成体が確認されました。

オオサンショウウオの成体は全長50～60cmほどで暗褐色に黒斑があるのに対し、幼生は全長4～5cm、全身が黒一色でウーパールーパーのようなエラがついているなど、とても同じ生物とは思えません。

今後もオオサンショウウオ保全のための調査を実施するにあたり、川の中や川沿いの道を調査員が歩きますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※オオサンショウウオの調査は、文化庁の許可を得て実施しています。



オオサンショウウオの幼生（5cm）



オオサンショウウオの成体（60cm）

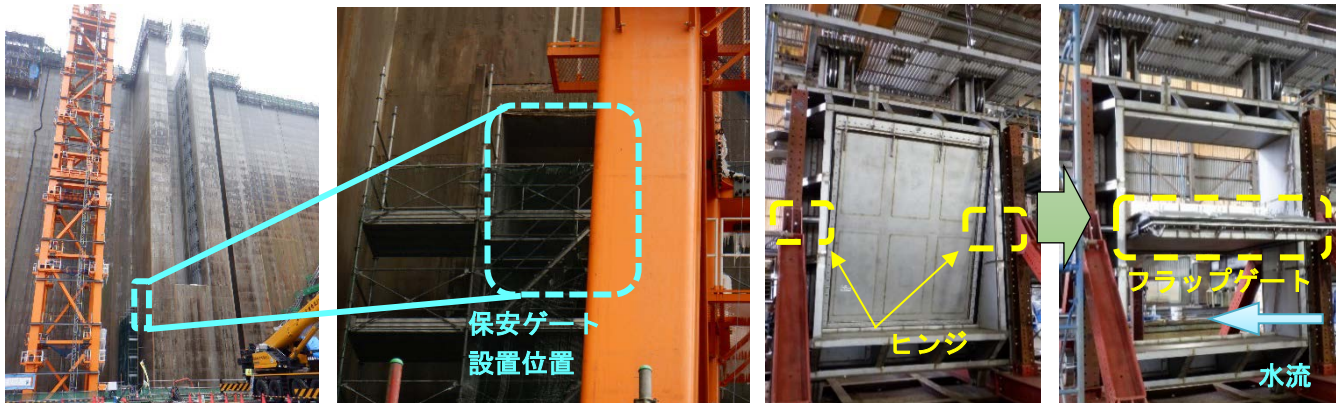
【環境課 戒谷大和】

## 選択取水設備の保安ゲートの工場製作が完了しました!

工場製作が完了した選択取水設備の保安ゲートについてご紹介します。

保安ゲートとは、選択取水塔の左岸側外壁下部に設置され、ダム貯水位と取水塔内水位に異常な差が生じた際に発生する水圧から選択取水設備を保護するためのゲートです。この保安ゲートにはフラップゲート（ヒンジを中心に動く構造のゲート）が内蔵されており、通常はフラップゲート背面に取付けられたおもりにより直立（全閉）しています。このフラップゲートは、異常な水位差（ダム貯水位が高く、塔内の水位が低い）が発生すると、フラップゲートの下部が水圧に押され、フラップゲートが傾き、ダム湖の水が取水塔内に取り込まれることで水位差を解消する無動力化された仕組みとなっています。

工場では、フラップゲートを強制的に開閉させてゲートの動きなどを確認する動作試験を行い、水位差（水圧）が発生した時にフラップゲートが円滑かつ確実に動くことを確認しました。引き続き、普段水中にある保安ゲートを水中から引き上げる開閉装置（巻上機）などの機械設備を製作していきます。



選択取水塔の全景

保安ゲート設置位置のようす

通常時のようす

動作時のようす

### ~本體工事の進捗状況~

■ :完了   ■ :施工中   ■ :未実施

転流工		基礎掘削	堤体打設・基礎処理	試験湛水	完成!
H30.4 ▼	H30.9 ▼	H31.4 ▼	▼現在	▼R3.10	(R5.3予定)
仮排水路 トンネル	仮締切工		堤体打設進捗率91.6% 基礎処理進捗率41.2% (12月末時点)		

【機械課 下園英世】

### 川上ダム工事現場見学会のご案内

川上ダムでは、事業に対する理解や興味をより深めていただくため、毎月第3日曜日（2月は第4日曜日）に午前・午後の二部構成で、工事現場見学会を開催中です。

【第27回】令和3年2月28日（日）→受付終了しました。

【第28回】令和3年3月21日（日）

→2月1日（月）より募集開始予定です!

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とさせていただきます場合がございます。

### イベントのお知らせ

#### 伊賀上野・城下町のおひなさん

開催日 2月20日(土)～3月3日(水)  
会場 伊賀市上野本町通り周辺  
問合せ先 伊賀市観光戦略課 TEL:0595-22-9670

#### AKAIKE ART GALLERY 2021 硝子雛展 V Glass Hina Doll Exhibition

開催日 2月1日(月)～2月11日(木)  
会場 武家屋敷赤井家住宅 伊賀市上野忍町2491-1  
問合せ先 伊賀市文化都市協会 TEL:0595-22-0511

※最新の開催状況につきましては、イベントHPをご覧ください。

### 編集後記

2021年も早一月が経ち、梅のつぼみがつき始める季節となつてまいりますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。筆者はコタツから抜け出すことがしばらくできそうにありませんので、今年の恵方巻はコタツごと移動しようと思います。

新型コロナの情勢もめまぐるしく変化しておりますが、皆さまも体調を崩さぬよう、健康にお気をつけてお過ごしくださいませ。

#### 【広報誌発行事務局】

編集長 淵上（所長）  
デスク 堀口（総務課長） 渡辺（工務課長）  
記者 山口（総務課） 近藤（用地課）  
北爪（調査設計課） 戎谷（環境課）  
山田（工務課） 渡邊（工事課）  
下園（機械課）